

エアスクリュース 取扱説明書

ケーヒン PC18/TC20	ミクニ VM26	ケーヒン PE24	ケーヒン PE28	色
03-03-0089	03-03-0023	03-03-0027	03-03-0031	シルバー
03-03-0090	03-03-0024	03-03-0028	03-03-0032	ブラック
03-03-0091	03-03-0025	03-03-0029	03-03-0033	ブルー
03-03-0092	03-03-0026	03-03-0030	03-03-0034	レッド

※弊社で販売しているキャブレターに限る

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎弊社で販売しているキャブレターが対象です。他メーカーからの販売品又は純正流用品は適応外になります。
- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。

～特徴～

○アルミ削り出しにアルマイトを施しており、ノーマルと交換するだけなので手軽にカスタム感を味わえます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

株式会社 スペシャルパーツ 武川 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

製品内容

ケーヒン PC18/TC20



部品名	個数
エアスクリュース	1

ミクニ VM26



部品名	個数	リペア品番
エアスクリュース	1	—
エアスクリュースOリング	1	00-03-0234

ケーヒン PE24



部品名	個数
エアスクリュース	1

ケーヒン PE28



部品名	個数
エアスクリュース	1

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

- キャブレターに付いているエアスクリュースを取り外し、スプリングを取り外します。
- キットのエアスクリュースにスプリングを取り付け、キャブレターに取り付けます。
- 風通しの良い所でエンジンを始動させ、アイドルリッジ回転数を調整します。
 - ・エアスクリュースを右に回す→混合気が濃くなる。
 - ・エアスクリュースを左に回す→混合気が薄くなる。

- 位置決めマークで回転数を確認しながら標準戻し回転数（1.5回転）に合わせ、左右に1/4-1/2回転ずつ回し、エンジン回転数が最も高くなる位置に調整します。
 - アイドルアジャストスクリューで安定したアイドル回転まで下げ、もう一度エアスクリュースで最も回転数が高くなる位置に調整します。
- ※スクリュース戻し量調整の際、ノーマルの戻し量と若干異なる場合がありますので必ず調整は行って下さい。

警告：必ず換気の良い場所で行う事。

